



大正

昭和

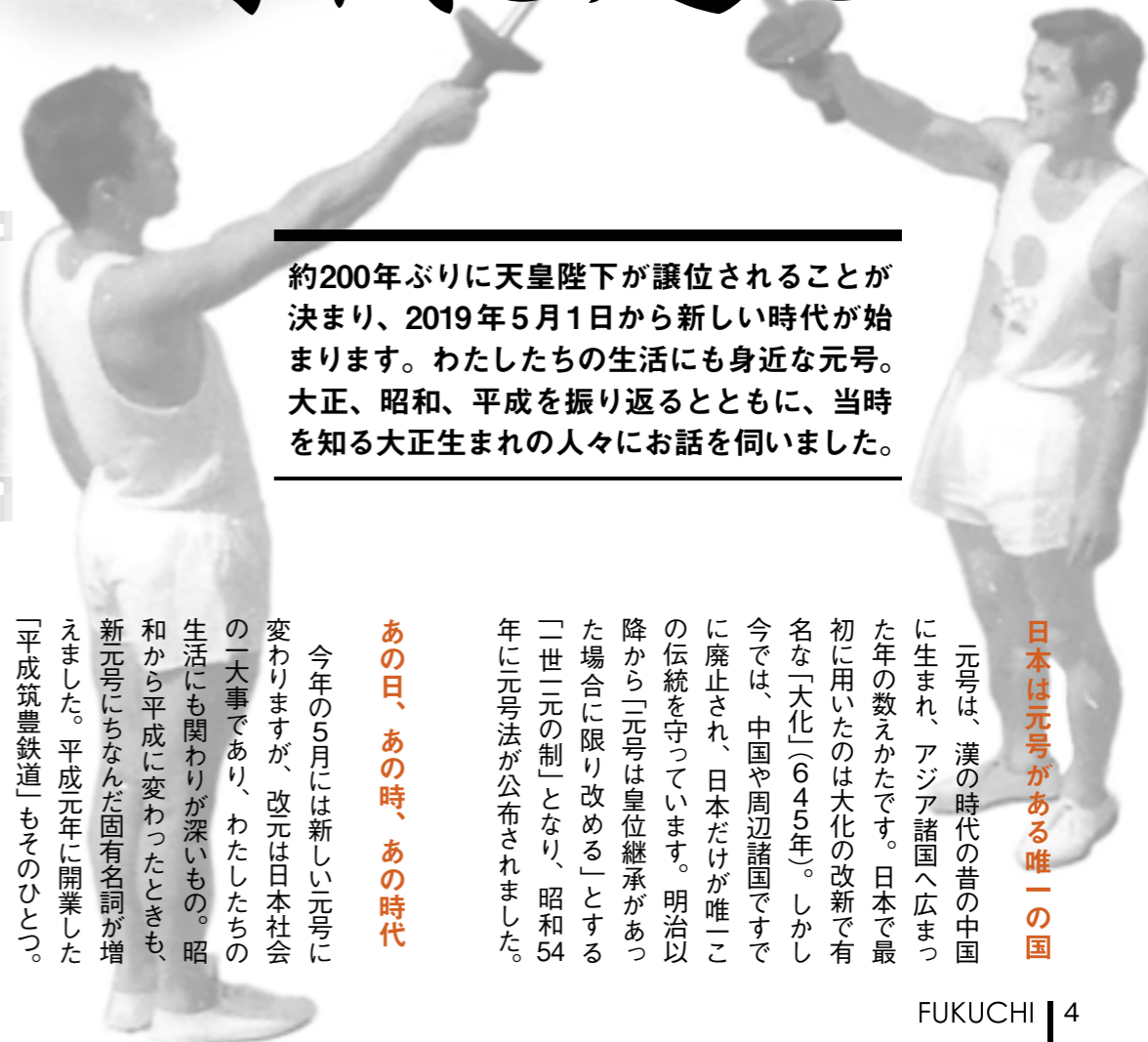
- 1947 (昭和22年) ●教育基本法制定、義務教育を9年(小・中学校)として授業料を無償化
- 1946 (昭和21年) ●赤池中・金田中・方城中開校
- 1946 (昭和21年) ●日本国憲法が公布される
- 1945 (昭和20年) ●東京大空襲(3月)
- 1945 (昭和20年) ●沖繩戦(3~6月)
- 1945 (昭和20年) ●広島長崎に原爆投下(8月)終戦
- 1942 (昭和17年) ●ミッドウエー海戦で大敗後、日本は攻勢から守勢になる
- 1941 (昭和16年) ●関門国道海底トンネル開通
- 1941 (昭和16年) ●太平洋戦争始まる
- 1939 (昭和14年) ●第二次世界大戦
- 1939 (昭和14年) ●上野村の町政施行により赤池町誕生
- 1931 (昭和6年) ●満州事変(日本が満州占領)
- 1931 (昭和6年) ●1937~日中戦争始まる
- 1926 (昭和元年) ●元号「昭和」はみやこ町出身の漢学者・吉田増蔵(学軒)が創案。これまで200以上ある元号の中で64年間と一番長く使われた。
- 1921 (大正10年) ●赤池発電所開設
- 1920 (大正9年) ●国際連盟が発足、日本が常任理事国(五カ国)の一員に
- 1920 (大正9年) ●常設映画館「大和館」(金田)が興行開始
- 1920 (大正9年) ●演劇場「宝城座」(犬星)が建つ
- 1916 (大正5年) ●神田村の町政施行により金田町誕生
- 1915 (大正4年) ●伊方村電ヶ鼻で銅山発掘
- 1914 (大正3年) ●第一次世界大戦(1918)
- 1914 (大正3年) ●三菱方城炭鉱ガス炭塵爆発「方城大非常」発生
- 1914 (大正3年) ●金田駅前商店が「つらなり」市街地を形成
- 1913 (大正2年) ●神田村の町部に電灯がつく
- 1912 (大正元年) ●金田炭坑の東横橋が完成



- 1962 (昭和37年) ●三菱方城炭鉱閉山
- 1960 (昭和35年) ●カラーテレビ放送が始まる
- 1959 (昭和34年) ●炭鉱が次々に閉山し失業者急増、緊急就労事業を実施
- 1958 (昭和33年) ●東京タワーが完成
- 1958 (昭和33年) ●高さ333メートル
- 1956 (昭和31年) ●方城村の町政施行により方城町誕生
- 1955 (昭和30年) ●電気炊飯器が登場
- 1955 (昭和30年) ●赤池・金田・方城町の人口が最多に(4万2557人)
- 1954 (昭和29年) ●高度経済成長でテレビ、冷蔵庫、洗濯機が普及
- 1951 (昭和26年) ●サンフランシスコ平和条約
- 1949 (昭和24年) ●天皇陛下が町内を御巡幸



大正、昭和、平成 三つの時代を超えて



約200年ぶりに天皇陛下が譲位されることが決まり、2019年5月1日から新しい時代が始まります。わたしたちの生活にも身近な元号。大正、昭和、平成を振り返るとともに、当時を知る大正生まれの人々にお話を伺いました。

日本は元号がある唯一の国

元号は、漢の時代の昔の中国に生まれ、アジア諸国へ広まった年の数えかたです。日本で最初に用いたのは大化の改新で有名な「大化」(645年)。しかし今では、中国や周辺諸国ですでに廃止され、日本だけが唯一この伝統を守っています。明治以降から「元号は皇位継承があった場合に限り改める」とする「世一元の制」となり、昭和54年に元号法が公布されました。

あの日、あの時、あの時代

今年の5月には新しい元号に変わりますが、改元は日本社会の一大事であり、わたしたちの生活にも関わりが深いもの。昭和から平成に変わったときも、新元号にちなんだ固有名詞が増えました。平成元年に開業した「平成筑豊鉄道」もそのひとつ。ほかにも「平成の大合併」など時代を象徴する言葉として元号は使われています。新しい時代が始まる今年、それぞれの時代を町の歴史とともに振り返ります。みなさんにとってはどのような昭和平成だったのでしょうか。



今の楽しみは、**クラウンドゴルフ**

高林 コトエさん
(市場)
大正14年生まれ/93歳

とにかく働き続けた昭和

戦時中は軍の工場で、戦後は炭鉱で重い石炭を担ぎ、炭鉱閉山後は土木業に従事。国や家族のために夫と働き続け、青春はなかったです。平成に入り、舞踊や旅行で余暇を楽しむ時間ができ、平穏な時代になったと感じています。

鳥尾峠で拝した天皇陛下

激戦地バプアニューギニアで終戦を迎え、帰国後、中学校の教師となりました。天皇陛下御巡幸の際は、一番いい場所を考えに考え、視野が広がってカーブの多い「鳥尾峠」に決めました。今でも峠を通ると当時の情景を思い出します。

昭和は印象深い出来事が多かった

植田 辰生さん
(弁城)
大正12年生まれ/95歳